

NEWS ZERO

4.20 MON PM11:00-

○ 櫻井翔 イチメン!

「ニュースって“そもそも”を教えてくださいから、難しい」。そんなみなさんのために、イチメンがあります。どんな難しいテーマも、3分で「目からウロコ」。月曜キャスター・櫻井翔の人気コーナーの内容を掲載しています。

2013年3月18日
私にできること

ツイート 4

いいね! 13

B! 0



震災から2年がたった宮城県石巻市。



去年6月にオープンした6店舗が集まるこちらの仮設商店街では、いま、ある悩みを抱えていました。



「売上げ的にも3分の1以下になってしまっ...

地元のお土産品などを販売するこちらのお店。



PROFILE

BACKNUMBER (271件)

RECENT ENTRY

国貨って?

深海の生物、続々浮上のナゼ

DNA型鑑定とは?

睡眠指針

消費税8%前に「駆け込み需要」

2014新成人に聞く

ソチ五輪いよいよ

都知事になぜ注目?

ネットバンキング

ビットコインって何?



NEW

NEW

NEW

NEW

NEW

NEW

C3fit®
C3fitが
ランナーに選ばれる理由
GOLDWIN WEB STORE

18:55 運命を変える1秒

19:00 行列のできる法律相談所 さんまVS怒れる美女
NOW 軍団3時間SP[字]

21:54 音のソノリティ

21:57 夢の通り道[字]

news
every.

news every.
月～木曜日

おはよん
Oha!4
NEWS LIVE

Oha!4 NEWS LIVE
月～金曜日

利用客のおよそ9割が観光客だといいます。



今年1月、イベントを行った際には賑わいを見せていました。



しかし、今は、平日は厳しい寒さも重なって客足が遠のき、閑散とした状態が続くときもあるといいます。



「にぎわいが戻ってくればいいなと思いますね」

震災から2年。



見えてきた被災地の新たな課題。

こうした被災地の現状を肌で感じ、動き出した人がいます。



瀧澤勇人さん、43歳。



瀧澤さんは震災後、会社を休職。
貯金を切り崩しながら、ボランティア活動を行っています。

そして今、あることの必要性を感じています。



夕方4時53分～7時00分 朝4時00分～5時50分
金曜日
夕方4時50分～7時00分



「7daysTV かぞくって、なんだ。」放送決定

[ドS刑事]第3話予告動画、ストーリー公開中！

今夜10時[ワイルド・ヒーローズ]放送開始！
クイズに答えて出演者サイン入りグッズをGET！

【ルーヴル美術館展】来場者数30万人突破！

日テレグループ社員の子育てブログ更新中！

[高校生クイズ]参加者募集開始！！

☆日テレ汐留ゲーム部☆発足!!



日テレのプレゼント情報はこちら！
各番組のプレゼント情報が満載！



「たくさんの人にきてもらって(被災地に)お金を落とすことがひとつの社会貢献であり、被災地支援なんです」



そこで瀧澤さんは、被災地に人を呼ぼうと、『復興現場の歩き方』と題した"ガイドブック"を出版することにしたのです。



出版費は200万円。
政府の支援事業として認められ、費用は賄われることになりました。



この日、瀧澤さんが向かったのは宮城県気仙沼市。



ガイドブックに掲載するポイントを探しにきました。



訪ねたのは、市内の神社。



「早馬神社を(ガイドブックに)取り上げて欲しいという意見をいただきました」



この神社の高台には多くの近隣住民が避難して津波から逃れることができました。



「ここにも津波が押し寄せてきましたので、急いで避難を促してギリギリ助かったわけなんです」

津波の怖さを語り継ごうとしているこの神社を瀧澤さんはガイドブックに載せることにしました。



続いて向かったのは気仙沼市の仮設商店街。一軒、一軒、情報を集めてまわります。



瀧澤さん「前からたい焼き屋さんはされてたんですか」
奥さん「そうですね」
主人「店が前の3分の1の広さですもん」



店はせまくなりましたが、震災前と変わらぬ味を守り続けています。



「あそこに行ってこれを買いたいって言われるようなサービス

はしたいと思っています。
わざわざ来てもらわなきゃいけないわけですから。」



「なかなかネットではでてない情報もあるので」
「顔を合わせて初めてもらえる情報もあるので」



こうして宮城県内25か所すべての仮設商店街をまわりました。

瀧澤さんは本の編集も自分でやっています。



集めた情報を元に仮設商店街の地図を作成。

こちらは震災で店舗が
全壊した魚屋さんの情報です。



また気仙沼市内の震災前と震災後の写真を掲載。



初めて訪れた人でも震災前、
震災後の町並みがどうなっているかわかるようにしました。



瀧澤さんは4月の出版を目指し、編集作業を進めています。



「2年経って、まだまだ復興には道のりは険しい状態です。
人が来て、経済がまわってはいじめて復興につながると思うん
です」

「被災地のことをの復興現場のことを忘れないで欲しい。
ずっとまた来て欲しいと思います」

[前へ](#)

[次へ](#)

